

三郷町小中一貫 コミュニティ・スクール



ひまわり畑プロジェクト～ともにそだつSDGs～

SDGs未来都市さんごう



三郷町小中一貫コミュニティ・スクール

南畑幼稚園・三郷小学校・三郷北小学校・三郷中学校



 **三郷町**
SANGO TOWN, NARA

 **GOALS**
三郷町は未来都市に選出されました。

- 人口 22,361人
 - 世帯数 10,799世帯
- (令和6年12月1日現在)



たつたひめ

三郷町の教育の基本理念

「ともにまなび　ともにおもい　ともにそだつ」

○「自立」

自ら学び　自ら考え　ねばり強く取り組む「自立」と
主体性を持った「協働」を促す

○「共生」

他者を思い、支えあい、共に生き「共生力」を育む

○「創造」

三郷町を愛し、豊かな想像力をもって町の魅力を高める力と
その発信力を培う



町や学校の課題

- 他市町村からの転入世帯が多く、地域の住民同士のつながりが希薄化している
- コロナ禍もあり、あいさつが少ない
- 中1ギャップや不登校の増加



小中一貫教育をもとに、町ぐるみで子どもを
育てるため、地域の力を学校に！

コミュニティ・スクールの目的

学校と地域の方々（保護者・地域住民）が目標を共有し、ともに知恵を出し合い協働しながら、一体となって地域の子どもを育ていくことで、三郷町の基本理念に基づいた義務教育を終える15歳の子どもの姿を目指し、子どもの豊かな成長を支える「地域と共にある学校づくり」を進める。

三郷町はICTを使った施設分離型小中一貫校

保護者や地域住民の学校への理解を深める

学校と地域の方々や学校や地域の課題を共有し、共通の目標を持ち、一体となって地域の子どもを育ていくことで、子どもの豊かな育ちを確保するとともに、保護者や地域住民の学校への理解を深めることができる。

子どもの豊かな育ち

子どもが信頼できる多くの大人と日常的に関わることで、自己肯定感を高め、多様な性を受け入れ、主体性・協働性を身につける機会を得ることになり、子どもの豊かな育ちを期待することができる。

未来の地域づくりの担い手を育てる

「学校を核とした地域づくり」を進めることで、保護者や地域住民同士の「横のつながり」が生まれ、地域の絆を強めることにより、未来の地域づくりの担い手を育てていくことにつながることができる。

コミュニティ・スクールができるまで

平成 18 年	文部科学省研究指定 「総合的な学習の時間におけるNPO等外部人材の活用」（三郷北小学校）
平成 21 年	学校支援地域本部発足
〃	学校支援ボランティア活動の広がり
令和 3 年	三郷町小中一貫教育実施
令和 4 年	コミュニティ・スクール制度の導入 三郷町小中一貫コミュニティ・スクール開始

コミュニティ・スクール発足にあたって

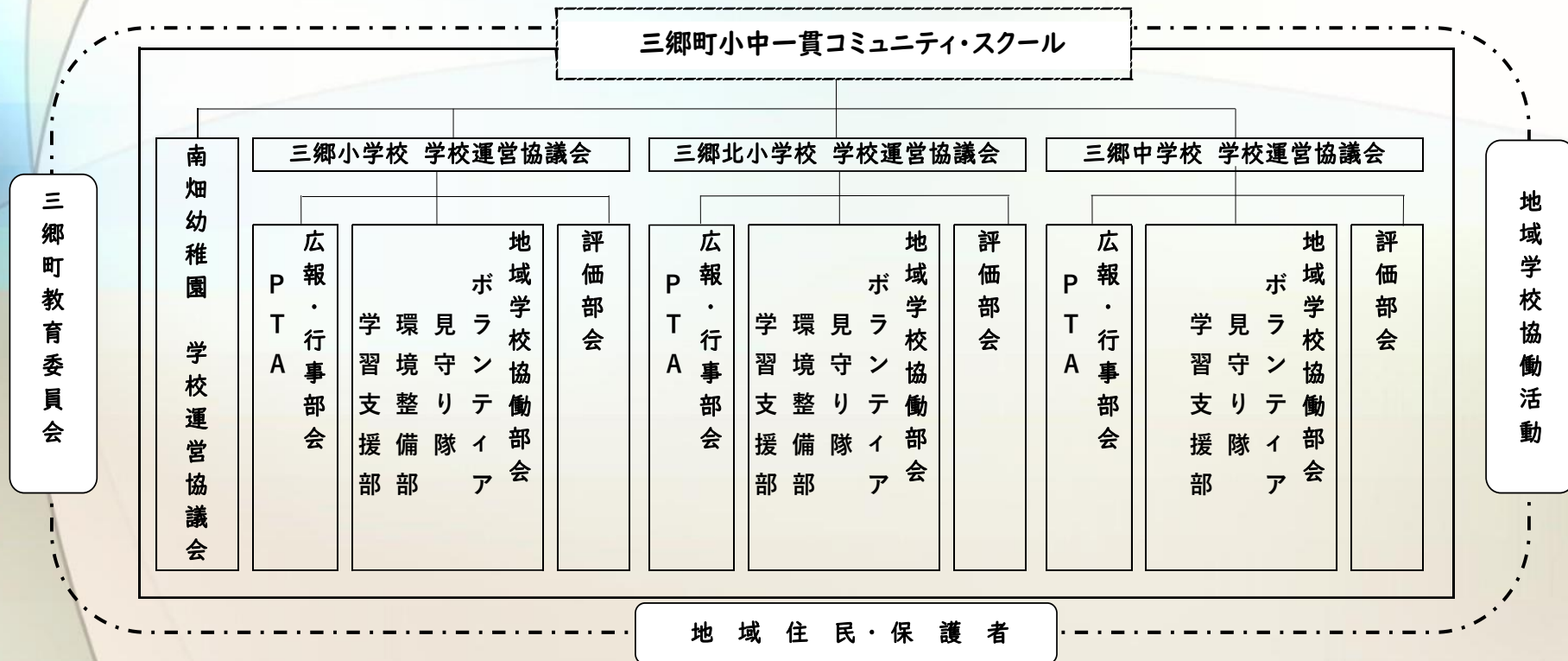
これまでの学校・園のそれぞれの保護者や地域住民の
既存の組織をベースに



三郷町小中一貫コミュニティ・スクールとして
継続・発展させる

- ・子どもが主役となる学校づくりを中心に
- ・地域の方にも生きがいや楽しみになるように
- ・学校と子どものために動いていただける方を

組織



委員について

三郷町小中一貫コミュニティ・スクール運営委員会設置要綱より

委員長は教育長をもって充て、委員は次に掲げる者の中から教育委員会が委嘱又は任命する。

- (1) 学識経験者
- (2) 教育委員
- (3) 各学校運営協議会の代表者
- (4) 町立学校の学校支援ボランティアコーディネーター
- (5) 町立学校及び幼稚園の校長及び園長
- (6) その他教育委員会が適当と認める者

三郷町学校運営協議会の設置及び運用に関する規則より

協議会は、校長等のほか、10名以内の委員をもって組織し、次の各号に掲げる者のうちから校長等の推薦に基づき、教育委員会が委嘱又は任命する。

- (1) 保護者
- (2) 地域住民
- (3) 学校支援ボランティアコーディネーター
- (4) 学校等教職員
- (5) その他、校長等の推薦があり、教育委員会が適当と認める者

組織の活動

- 各学校運営協議会（各学期１回）
- 三郷町小中一貫コミュニティ・スクール運営委員会（年２回）
- ボランティアコーディネーターとの打ち合わせ会（月１回）



三郷町小中一貫コミュニティ・スクールで 大切にしていること

- 子どもの課題に向き合って…地域の声を聴く
- 地域を巻き込んで
- これまでの取組の発展



ボランティアとともに作る花壇

小中一貫コミュニティ・スクールと 地域学校協働活動を 一体的に実施するためのしかけづくり



シンボルを創る!!

三郷町小中一貫コミュニティ・スクール SDG s ひまわり畑プロジェクト



三郷町小中一貫コミュニティ・スクール SDG s ひまわり畑プロジェクト ひまわり畑をつくろうR6

今年も地域の方・おうちの方と一緒にひまわりの種をまきませんか？
ひまわりが咲き誇る美しいまち「さんごう」を100年後に残す活動です。どなたでも参加できます。

日 時 5月11日 土曜日9時30分から11時30分
(雨の時は 12日 日曜日)

集 合 三郷中学校正門前
車でお越しの場合は三郷中学校駐車場に駐車してください。



日 時 5月25日 土曜日9時30分から11時30分
(雨の時は 26日 日曜日)

集 合 給食センター前
車でお越しの場合は三郷北小学校西駐車場に駐車してください。



持ち物 水やり用の空のペットボトル(できれば2Lなど大きいもの)、水筒(飲み物)、長靴・帽子など。

その他 駐車場のスペースに限りがありますので、できるだけ徒歩でお願いします。



コミュニティ・スクールの取組の一つとして休耕田等をお借りし、ひまわりを育てます。
花の後、葉や茎を土にすきこむことで肥料になり、土をよみがえらせることができます。できた種で、
また次の年にもたくさんの花を咲かせるプロジェクトです。

※ 申し込み不要、当日直接お越しください。
お問い合わせは 三郷町教育委員会 0745-43-7331まで
当日は三郷町役場 0745-73-2101まで

三郷町小中一貫コミュニティ・スクール SDGs ひまわり畑プロジェクト



種まきイベント



ひまわり畑と看板



種とりイベント



ボランティアで土地改良

三郷町小中一貫コミュニティ・スクール SDGs ひまわり畑プロジェクト



三郷町小中一貫
コミュニティ・スクール

SDGs ひまわり畑プロジェクト

地域の方・おうちの方と一緒に子どもたちが、ひまわりの種をまきました。できた種でまた次の年にもたくさんの花を咲かせる、ひまわりが咲き誇る美しいまち「さんごう」を100年後も残す活動です。
三郷町立学校の小中一貫教育を地域と共に進めるコミュニティスクールのプロジェクトです。



地域と学校・子どもをつなぐ しかけづくり

- **一緒に進めるしかけ**

種まき・種取りのイベントを行い、つながりを作る

- **地域を巻き込むしかけ**

ひまわり畑を人通りの多いところに作る

知らせる取組・・・看板、町広報紙、町のHPやSNS、ちらし、ポスター、
保護者メール、ボランティアメール、
配布する種の袋に取組の説明

- **学校を地域に押し出すしかけ**

- ・ 学校の近くの畑は子どもが水やり
- ・ 配布用のひまわりの種の準備
- ・ 美術部による看板づくり



種の袋詰め

広報紙・SNS・看板



持ち物 軍手、茎を切るはさみ
詳しくは町のホームページや
facebook、または二次元コード
をご確認ください。

①立野ひまわり畑
(三郷中学校正門前集合)

【ひまわりの種とり】
とき 9月7日(土)

クルーSDGshひまわり畑プロジェクトで取り組むひまわりの開花がどんどん進みついに満開となりました！

こどもたちやたくさんのボランティアの方、地域住民の方に力を貸していただき元気づけあい咲き誇ったひまわりたちはたくさんの種を残してくれました。来年にむけて種を行いましょうので、ぜひご参加ください。

7/23 (火)
満開宣言

[illegible]

子どもたちとともに①



子どもたち
からの手紙



三中ソーラン

学習支援・体験活動の充実



おかし遊び



れんげ遊び



ソーランの法被づくり



玉ねぎ苗植え



木工工作補助



田植え



稲刈り

子どもたちとともに②

子どもの安全を守る



登校見守り



校区探検付き添い



まち探検付き添い



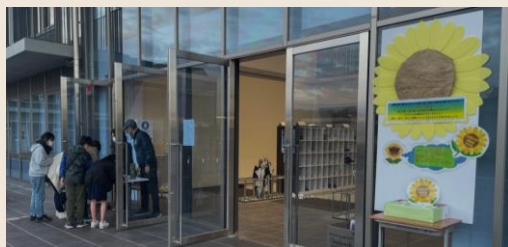
自転車乗り方教室



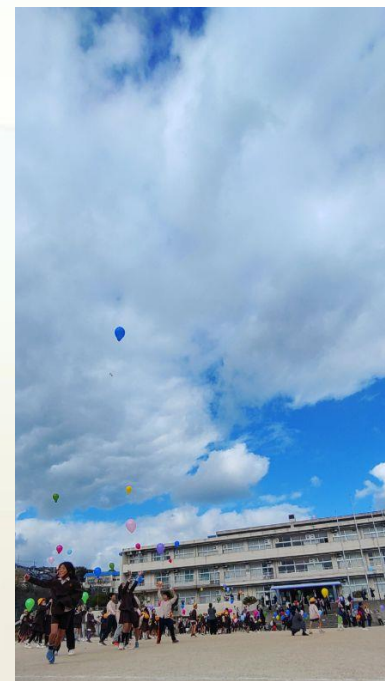
水生生物観察付き添い

子どもたちとともに③ 未来へ向かって

ともに学ぶSDGsフェス



創立150周年記念行事



子どもたちとともに④

ともに思う「あいさつ」運動 地域と子どもたちをつなぐ



教育講演会
「あいさつは魔法の言葉」



子どもたちのあいさつ運動



「あいさつ」研修会（教職員）

広報・行事部会・PTA活動

ボランティアのみなさんが、子どもたちの笑顔のために一生懸命活動してくれました。

大まか
見てもらい！

■ 農園整備 (毎月第3木曜日 9:00～11:00)

2月の農園作り
ブルーベリーの
摘み取り
サツマイモの掘り取り

■ 農園開放 (毎週木曜日 10:20～10:40)

農園へ
いそいそ！
お礼のメダル
どうぞ

■ 田植え・稲刈り

田植え
稲刈り
みまもり
読み聞かせ

■ レング遊び

レング遊び
ひまわり畑
おはじき
あやとり
竹ゴッコリ

■ ひまわり畑

ひまわり畑
おはじき
あやとり
竹ゴッコリ

■ 読み聞かせ

読み聞かせ
おまかせしむかし
あるところへ

ボランティアのみなさん

2023年度の
活動内容

- 農園整備
- 農園開放
- 田植え
- 稲刈り
- レング遊び
- ひまわり畑
- おはじき
- あやとり
- 竹ゴッコリ
- 読み聞かせ

3年間、コロナ禍で室内ボランティアを続けてきましたが、今年から農園や工作なども復活できそうです。

コミュニティスクールを
進めています

コミュニティスクールとは、子どもたちの豊かな成長を支えていく「地域とともにある学校づくり」を進める仕組みです。

学校と保護者や地域の皆さんとともに

1. 知恵を出し合う
2. 目標やビジョンを共有しよう
3. 一緒に活動していこう

ボランティア募集中心！

ボランティア募集希望の方は、担任の先生、または学校までご連絡ください。また、ボランティア登録に希望の方は、教育委員会、または学校までご連絡ください。

三郷北小学校 ☎ 0745-32-5577
三郷町教育委員会 ☎ 0745-43-7331

三郷北小学校
ボランティア新聞

編集・発行 三郷北小学校 PTA・三郷北小学校学校支援ボランティア

読者センターのひまわり畑をこぼすですか？
小中一貫コミュニティスクールの実現として、小学生だけでなく地域の方々と一緒にひまわりの種をまき、大きな花を咲かせ、できた種で次の年もひまわりの花を育てていきます。

小学校の園地には、春にはレングを植えて1年生、2年生たちが遊びます。6月には、5年生が田植え、秋には稲刈りの体験をします。そして、稲刈りの後は、田を新し、11月にまたみんなでレングの種をまき、レング畑にします。

学校支援ボランティアは、地域のみなさんと子どもたちのために活動しています。

子どもたちのメッセージ

いつもありがとうございます！

あったか
ぽかぽか

ボランティアは、いっしょに力を合わせて、地域を元気にしよう！

ボランティアは、いっしょに力を合わせて、地域を元気にしよう！

ボランティアは、いっしょに力を合わせて、地域を元気にしよう！

ボランティアは、いっしょに力を合わせて、地域を元気にしよう！

三郷町のめざす子ども像 「自立」自ら学び、自ら考え、ねばり強く取り組む人 「共生」支えあい、共に生きる人 「創造」新しいものを創り、まち(三郷)の魅力を高める人

三郷町小中一貫コミュニティ・スクール

子どもたちの学びを支える取組



小学校2年 体育授業 田植え



小学校5年 体育授業 稲刈り



小学校1年 サマミを植え付け体験



サマミを収穫



児童園庭



三郷文化祭 一角を写す写真

共に学ぶ取組



二小・北小3年生 三郷町の地域学習で学んだことを交流



二小・北小4年生 環境学習(SDGs)



二小・北小4年生が中学校の児童と共同学習



二小・北小4年生が中学校の先生の授業体験

地域に学ぶ取組



小中一貫コミュニティ・スクールSDGs7のまちづくりプロジェクト



三郷町では、二つの小学校と一つの中学校の三校が、総合的な学習の時間を軸に、ICTをツールとして豊かなつながりをもちながら、特色ある小中一貫教育の取組を行っています。

自立のための学び



On Line学習 e-library



SANSAN F16...三郷町学習支援プロジェクト



支援校・中学3年生と学習支援校

学力を支える取組

三郷町では、学校と地域の人々が目標を共有し、ともに知恵を出し合い協働しながら、一体となって地域の子どもたちを育てていくことで、義務教育9年間の子どもの豊かな成長を支える「地域とともにある学校づくり」を進めています。

学校を創る学び



三郷中学校 生徒会ラジオ アンケート



小学校に読める中学室による 読書会ラジオ



中学校図書委員会 中学生への図書案内



SDGsフェス SDGs標榜者発表



二小・北小4年生 入塾学習



二小・北小4年生 読書授業



二小・北小4年生 早稲学習



SDGsフェス 二校でSDGsを考える日

共に考え合う取組

子どもたちの育ちを支える取組



玉ねぎの収穫体験



農業体験



警視庁見守り隊



家庭科補助



園芸補助

地域と共にある取組



子どもたちの手紙



取組の広がり

子どもは

- 参加した子どもたちのアンケートから「楽しかった」「来年もまたやりたい」といった声
- お礼の手紙やプレゼントを渡す習慣
- ひまわりの水やりや種配布などのボランティア活動に児童が参加
- 竹あかりづくりや花壇づくりに生徒が参加

学校は

- 先生たちが地域の人を頼りにする声
- SDGsフェスの竹あかりづくり
- 150周年記念行事でひまわりの種をつけた風船飛ばし

地域は

- SNSやボランティアグループLINEなどを使った活動の広がり
- NPOの不登校支援
- 地域の取組とのつながり・・・ホタリーナ、休耕田を使った記念樹公園



お礼の手紙と私たちの
作ったリースをどうぞ



ボランティアお願いBOX



ふり返りと 今後に向けて



- 成果
 - ・ 子どもの課題を共有し、乗り越える工夫
 - ・ 地域の方々の、学校と子どもたちへの関心の高まり
- 展望
 - ・ 地域の方も楽しめる活躍の場として、新しいボランティアメンバーを募集
 - ・ 子どもが主役、大人も主役の活動につなぐ

